

「捨てるはずだった物を使って作品を作ろう。フードロスについて学び、兄から弟、弟から保育園のお友達に伝えて広めよう。」

家族2人参加 稲葉淳平(7歳)智昭(4歳)

No284 神奈川県横浜市 [カテゴリー] その他

[観察場所] 兄の作品はベランダで毎日、弟の作品は保育園に置いてみんなで観察する事にしました。

[感想] SDGsについて説明してからねんどを渡すと、兄は地球を守るロボットを作っていました。フードロスの話をすると家にある食べられなくなったものは無いか聞かれ、栄養補助食品が期限が過ぎていて捨てる予定だったので、こちらも作品として活用していました。設置場所の保育園には、野菜粘土と今回の企画の意味やSDGsについてを説明し、園児には絵に描いて伝えました。設置場所を考えている時、砂を探したのですが家の近所は全て舗装され自然の砂が無く、自然が少ないねと子供達と話しました。自然に触れる機会も、自ら積極的に作らないとなかなか無く、毎朝窓を開け観察を楽しむ事により、朝から陽を浴びたり外の空気を吸う事も大切な事だと、改めて感じました。今後も家族で参加できるSDGsについて考え、自然を大切にしていきたいです。

[その他コメント] 素敵な企画をありがとうございました。夏休みの楽しかった思い出が1つ増えました。またよろしく願い致します！

